

賃貸住宅の退去時トラブルを防ぎましょう！

【相談事例】

「4年住んだ賃貸アパートを退去した際、入居時からあった傷や経年劣化と思われる箇所の修繕のため高額な費用を請求され納得いかない」

賃貸借契約は、入居時の記録がないと、問題となっている損傷などがいつのものか判断が難しいことがあり、トラブルになりがちです。明細書が届いたら、契約書や国土交通省の原状回復のガイドラインに照らして適切を確認し、納得できない点があれば説明を求めましょう。



<トラブルを防ぐポイント>

- ① 契約する前に、契約内容の説明をよく聞き、契約書類の記載内容をよく確認しましょう。
- ② 入居時には、賃貸住宅の現在の状況をよく確認し、写真などで記録に残しましょう。
- ③ 入居中にトラブルが起きたら、すぐに貸主側に相談しましょう。
- ④ 退去時には精算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求めましょう。
- ⑤ 納得できない場合やトラブルになった場合は、消費生活センターに相談しましょう。

筑紫野消防署情報



筑紫野太宰府消防本部／筑紫野消防署

☎(924)5035

外出先で地震発生！場所別の対処(5つ)

まず身の安全確保！揺れが収まってから行動し、余震に注意しましょう。

①住宅地

ブロック塀や電柱から離れ、落下物や倒壊物に注意し、空き地へ避難しましょう。

②オフィス街・繁華街

地下街、エレベーターの使用は避けましょう。窓ガラスや外壁、看板などが落下してくる危険性があるので、建物の外壁から離れて行動しましょう。

③海岸・川べり

揺れを感じたら津波を想定し、迷わず高台や内陸地へ直ちに避難しましょう。

④山・丘陵地

落石に注意し、急傾斜地や谷筋を避け、落石や土砂のない安全な場所へ移動しましょう。

⑤自動車の運転中

急ブレーキは予想外の事故を引き起こすことにつながるため、禁物です。左端へ停車しハザード点灯して、情報を確認しましょう。



筑紫野警察署情報



筑紫野警察署 ☎(929)0110

二セ電話詐欺の手口にご注意を！

不安を感じたら、電話を切って警察相談専用電話にご相談ください。

●オレオレ詐欺

親族や警察官、弁護士などを装い、事件・事故に対する示談金などを名目にして金銭などをだまし取ります。



●キャッシュカード詐欺盗

警察官や銀行協会職員などを装って電話をかけてきます。カードの不正利用などの名目により、カードを準備させ、隙を見てキャッシュカードなどをだまし取ります。

●架空料金請求詐欺

インターネットサイト事業者などを名乗り、「未払いの料金がある」などの架空の事実を口実として金銭などをだまし取ります。



警察相談専用電話

#9110